

特集

2020 押さえておきたい 母子保健のポイント

近年の母子保健に関わる動向と今後の展開 小林秀幸

母子（親子）を見る上で、見逃してはならないポイント

川田敦子

子育て世代包括支援として連携・協働する上でのポイント

梅原紀子

授乳・離乳の支援におけるポイント 若松裕子

小児のアレルギー疾患に関する保健指導のポイント 藤本亜由美

PHOTO

母子保健事業へのウェルネス・タッチケアの導入と展開

湯河原町の取り組み 橋本桂子

新連載

「おも★けん！」 新任期でもできる！おもしろ健康教育のつくり方

伊藤純子、高橋佐和子

ポジティブな地域づくりを考える

公共哲学×ポジティブ心理学から見る公衆衛生活動 島井哲志、小林正弥

ネウボラから学ぶ 日本の母子保健 再構築 横山美江

連載

統括保健師の日々 高本佳代子

ニュースウォーク 白井正夫

編集後記

●昔、ニューヨークの空港の保安検査でネイティブの会話スピードや表現で説明され、うまく理解できないしていると「やれやれ、英語もできないとは…。もう、いいよ、行って」と想像できる態度を取られ、くやしく苦い思いをしました。幸いほとんどの旅先では丁寧な対応で、その後も臆することなく旅を楽しんでいますが、できるだけ分かりやすく接する態度自体が大切なのだと身に沁みました。特集でご紹介いただいた「わかりやすい日本語」は、日本で暮らす外国人へ適切に情報を伝えるための工夫であるとともに、接する際の態度も導くものと思われます。（小林）

●今年は暖冬だった影響で、自宅のベランダ菜園のハーブが初の越冬を果たせそうです。●巻頭の PHOTO では安芸市の「農福連携」の取り組みを紹介いただきました。農福連携は数年前に農林水産省が農山漁村振興交付金を設けたことなどを契機に、広がりを見せていますが、うまくいかない例も多いそうです。そんな中で安芸市は、関係機関が連携し、障害者に留まらない支援に発展させており、また就業紹介先も農業以外に広がっています。ここまでの体制を築くには多くのご苦労もあったのではないかと思います。そんなところにも注目してお読みいただければ幸いです。（長原）

保健師ジャーナル 第76巻3号 2020年3月10日発行（毎月1回10日発行）

発行：株式会社医学書院 代表者 金原俊 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd, 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2020, Printed in Japan

印刷：株式会社アイワード

1部定価：本体1,500円＋税

2020年年間購読料（送料弊社負担） 冊子版：本体14,280円＋税、電子版：本体14,280円＋税、冊子＋電子版：本体17,280円＋税

販売・PR部：☎(03)3817-5659 保健師ジャーナル編集室：☎(03)3817-5774 hokenshi@igaku-shoin.co.jp 担当：小林、長原、伊藤

🐦 www.twitter.com/hokenshiJ 📘 www.facebook.com/hokenshiJ 📷 www.instagram.com/hokenshi_journal 「保健師ジャーナル」で検索

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

📄 JCOPY 出版者著作権管理機構委託出版物

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088、FAX 03-5244-5089、info@jcopy.or.jp）の承諾を得てください。

*「保健師ジャーナル」は株式会社医学書院の登録商標です。